

# 今こそストライキと国際連帯で 改憲阻止の大運動を

— 国益と排外に憲法は屈するの? —



# 8.14

- 記念講演 **鈴木達夫** (弁護士)  
「改憲と戦争に絶対反対」
- 特別報告 **民主労総ソウル地域本部**
- 呼びかけ人から **西川重則** (平和遺族会全国連絡会代表)  
「戦争は国会から始まる—国会傍聴17年」
- コント **松元ヒロ** 「われら99% > 国会3分の2」 (仮題)
- 発言 福島・沖縄から / 労働組合から / 学生、その他
- ビデオ 「激動する世界・ドキュメント参院選」

とき: **8月14日 (日)**

**正午 open, 午後1時 start**

ところ: **ニッショーホール**

(日本消防会館 2F 裏面に地図あり)

参加費 500 円

共催: 許すな改憲! 大行動 / 8.15労働者・市民のつどい実行委員会

連絡先: 表参道共同法律事務所 (tel.03-5467-8480 fax.03-5467-8490 info@suzutatsu.main.jp)



# 改憲絶対阻止の8.14集会にご参加を!

今年の8.15 労働者・市民のつどいは、「今こそストライキと国際連帯で改憲阻止の大運動を」と題して8月14日(日)に開催します。今夏の参議院選挙をもって改憲決戦に本格的に突入しました。闘いはよいよこれからです。多くの方の賛同と参加を訴えます。

世界は大激動情勢を迎えています。イギリスのEU離脱決定、バングラデシュ・ダッカ事件、フランス・ニース事件など、次々と歴史的な事件が起こっています。他方、フランスの労働者学生は数カ月にわたって労働法改悪反対のゼネスト・デモを闘い抜き、ブラジルではオリンピックや賃金未払いへの怒りが充

満しています。韓国では民主労総が7.20ゼネスト—9月第2次ゼネストへ突き進んでいます。

改憲勢力が国会で3分の2を占めたからといって、それで改憲が決まるわけではありません。改憲を打ち破る力は労働者民衆の中にあります。だから安倍は同時に労働法制大改悪と労組破壊を狙っています。これはもう一つの改憲攻撃です。

私たち自身が職場や学園や地域で団結して闘うこと、国際連帯をひろげ、ストライキを闘う労働運動をよみがえらせることです。その力で、安倍の改憲と戦争を絶対に阻止しましょう。



民主労総(全国民主労働組合総連盟)は70万人を擁する韓国の労働組合のナショナルセンター。そのうちソウル地域本部は組合員20万人を擁する。4大目標として、①労働法制の改悪阻止、②公務員年金制度の改悪阻止、③最低賃金の時給1万ウォンへの引き上げ、④非正規職の撤廃とすべての労働者への労働基本権獲得を掲げて、組織の総力をあがたパクネ政権打倒のゼネスト闘争に突入している。当局は報復としてハンサンギョン委員長への懲役5年という反動判決をくだしたが、労働者に怒りが広がっている。また、ソウル地域本部は動労千葉との国際交流を続けている。



松元ヒロさん。コント集団の「ザ・ニュースペーパー」に参加、1998年にピン芸人に。自らを日本国憲法に見立てた一人芝居「憲法くん」や、天皇や総理大臣のモノマネコントが秀逸。

## 8.14集会呼びかけ人

- 葉山岳夫(弁護士)
- 西川重則(平和遺族会全国連絡会代表)
- 高山俊吉(弁護士)
- 鈴木達夫(弁護士)
- 杉井吉彦(ふくしま共同診療所医師)
- 椎名千恵子(3.11反原発福島行動実行委員会)
- 吉本伸幸(東京西部ユニオン委員長)
- 田中康宏(国鉄千葉動力車労働組合委員長)
- 齋藤郁真(全日本学生自治会総連合委員長)



【表の写真】上から、「終わらせよう!パクネ」のバナーを手に、ゼネストへの決意を固める民主労総の労働者(2015年6月)。シカゴの教育労働者が学校閉鎖に反対してストライキ(2012年9月)。被ばくを強制するJR常磐線の全線開通に反対して動労水戸がストライキ(2016年7月)。